

第 3 次出雲市行財政改革大綱（案）及び前期実施計画（案）の策定について

令和 6 年 1 月の市議会全員協議会において報告した「第 3 次出雲市行財政改革大綱」の素案について、パブリックコメントを実施するとともに、出雲市行財政改革審議会を開催し、意見聴取を行いました。いただいた意見を参考に大綱（案）を策定しましたので、下記のとおり報告します。

また、大綱（案）を踏まえ、取組内容を定めた前期実施計画（案）を策定しましたので、下記のとおり報告します。

記

1. 第 3 次出雲市行財政改革大綱（案）について

(1)パブリックコメントの実施

- ①期間 令和 6 年 1 月 1 7 日（水）から 2 月 1 6 日（金）までの 3 1 日間
- ②実施結果 提出者数 1 名（意見数 8 件）
- ③大綱（案）へ反映した意見内容と修正内容

頁	意見内容	修正内容
9	(2)公共施設のあり方と管理運営 ②公共施設の利用促進と管理運営 橋、上下水道施設の耐震化が遅れている。地震による通行不能、断水などを防ぐための設備投資を促進する必要がある。	「現状と取組の方向性」のインフラ資産に係る維持管理の記述のなかに「耐震化」の文言を追加
11	(4)財源の確保と債務の抑制 ①財源の確保 市の資産の処分が行われてきたが、安く売りさばくことばかりでなく、市民サービス向上のための有効活用に知恵を出してほしい。知恵を出すこと、専門性を高めるための人材育成が必要。	「取組内容」の「市の保有する資産の処分及び利活用」の記述のなかに、有償譲渡・有料貸付の推進に加え、「有効活用の検討」の文言を追加

(2)出雲市行財政改革審議会での意見聴取

- ①開催日 令和 6 年 2 月 6 日（火）
- ②大綱（案）へ反映した意見内容と修正内容

頁	意見内容	修正内容
4	2. これまでの行財政改革の取組と成果 財政指標の改善について記載があるが、エネルギーセンターの建設など、将来に向けた必要な投資もしながら改善が図られたことは成果であると思うので、この点を記述する必要があるのではないか。	記述のなかに、将来に向けた必要な投資を行いつつも財政指標の改善が図れた旨の文言を追加

頁	意見内容	修正内容
4	2. これまでの行財政改革の取組と成果 「【参考】他団体との比較」の表で実質公債費比率と将来負担比率が全国市区町村と比較がしてあるが、出雲市と同規模の団体や県内の数値も加えてはどうか。	類似団体と県内の数値を追加

2. 出雲市行財政改革前期実施計画（案）について

(1)計画期間

令和6年度から令和10年度まで（大綱期間の前期5年間）

(2)進行管理

- ・計画の進行管理を出雲市行財政改革審議会において毎年実施
- ・取組の進捗状況を市議会へ報告するほか、広報紙やホームページなどを通じて公開

(3)目標額の設定

①財政効果目標額の設定

財政計画（令和3年度策定）における本計画期間中の収支不足額が約7億6千万円であることから、財政効果目標額を8億円と設定

②年度ごとの目標額の設定

実施計画の最終年度に8億円が達成できるよう取組を進めることとし、目標達成に向けた進行管理の目安として各年度の目標額を1億6千万円と設定

(4)個別の取組の設定

- ・各取組は可能な限り財政効果額を算出
- ・財政効果額として把握ができない取組も、業務の効率化や市民サービスの向上などにつながるものは、取組項目として設定

(5)財政効果額の算出方法

- ・本計画期間の前年である令和5年度の状況を基準として、その差額等により算出
- ・効果が決算比較等で測れない取組については、単年度の数値等を用いて算出

(6)個別の取組一覧

- ・大綱の「個別の取組方針」にそって取組内容を設定
- ・現時点で効果額が推計できる取組については、「見込額」として金額を記載
- ※「―」としている項目は、金額を目標とするものではなく、業務の効率化や市民サービスの向上を目的とする取組として設定